

令和3年度 第1回

南市民センター運営審議会

一次 第一

1 あいさつ

委員・職員等の紹介

2 議 事

(1) 令和2年度 南市民センター利用状況

(2) 令和2年度 生涯学習推進課主催事業等実施状況

(3) 令和3年度 南市民センター運営方針及び
生涯学習推進課主催事業等実施計画と実施状況

(4) その他

3 報 告

南市民センター等の指定管理者公募について

■日時 令和3年10月22日(金) 14時00分

■場所 南区役所 保健福祉センター講堂

事務局 南区生涯学習推進課

電話 559-5172

目 次

福岡市立南市民センター運営審議会委員名簿・・・・・・・・・・1

(議 事)

令和2年度 南市民センター利用状況・・・・・・・・・・2～4

令和2年度 生涯学習推進課主催事業等実施状況・・・・・・・・5～6

令和3年度 南市民センター運営方針・・・・・・・・・・7

令和3年度 生涯学習推進課主催事業等事業計画・・・・・・・・8

令和3年度 生涯学習推進課主催事業等実施状況・・・・・・・・9～10

(報 告)

南市民センター等の指定管理者公募について・・・・・・・・・・別添
(南市民センター及び塩原音楽・演劇練習場の指定管理者選定手続きについて)

福岡市立南市民センター 運営審議会委員 名簿

令和3年7月1日現在

委嘱区分	氏名	役職名	委嘱期間	備考
学校教育関係者	平島 篤	福岡市立老司小学校校長	令和2年8月1日から 令和4年6月30日まで	再任
	八尋 哉	福岡市立老司中学校校長		
社会教育関係者	永岡 修一	南区小学校PTA連合会会長	令和3年7月1日から 令和4年6月30日まで	新任
	印口 亜希子	福岡市立宮竹中学校PTA副会長		
	戸部田 宣子	南区子ども会育成連合会会長	令和2年8月1日から 令和4年6月30日まで	再任
	森山 忠明	南区シニアクラブ連合会会長		
	中野 節美	南区男女共同参画連絡会 第1ブロック長		
	橋本 繁義	南区青少年育成連絡協議会会長		
	桐島 正則	南区スポーツ連絡協議会会長		
	原口 學	南区自治組織協議会第1ブロック長		
	岩子 律二	南区公民館館長会長		
	森田 真由美	南図書館おはなし会代表		
家庭教育関係者	茅野 美幸	託児ボランティアペーパーメント代表		
学識経験者	河野 洋子	香蘭女子短期大学ライフ・ラネンク'総合学科教授		
	桜川 冴子	福岡女学院大学人文学部准教授	令和3年7月1日から 令和4年6月30日まで	新任

南区生涯学習推進課職員

菊地 利信	課長
小池 久美子	主査（人権教育及び社会教育推進担当）
富松 泰伸	係員
梅田 英一郎	人権教育推進員
増本 沢美	人権教育推進員
日尾野 克典	人権教育推進員
高田 幸平	人権教育推進員
日高 直子	会計年度任用職員

市民局生涯学習課職員

山下 孝司	課長
龍 孝一	市民センター係長
野田 桃香	係員

※南市民センター関連業務に係る職員のみを記載

令和2年度 南市民センター利用状況

令和2年度については、大規模改修工事のため、開館期間は2月末までの11カ月であった。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、年度当初より休館（4月4日から5月17日まで）利用人数制限及び利用を控える市民の方が多く、昨年度と比較し、約9万2千人の利用者減となった。

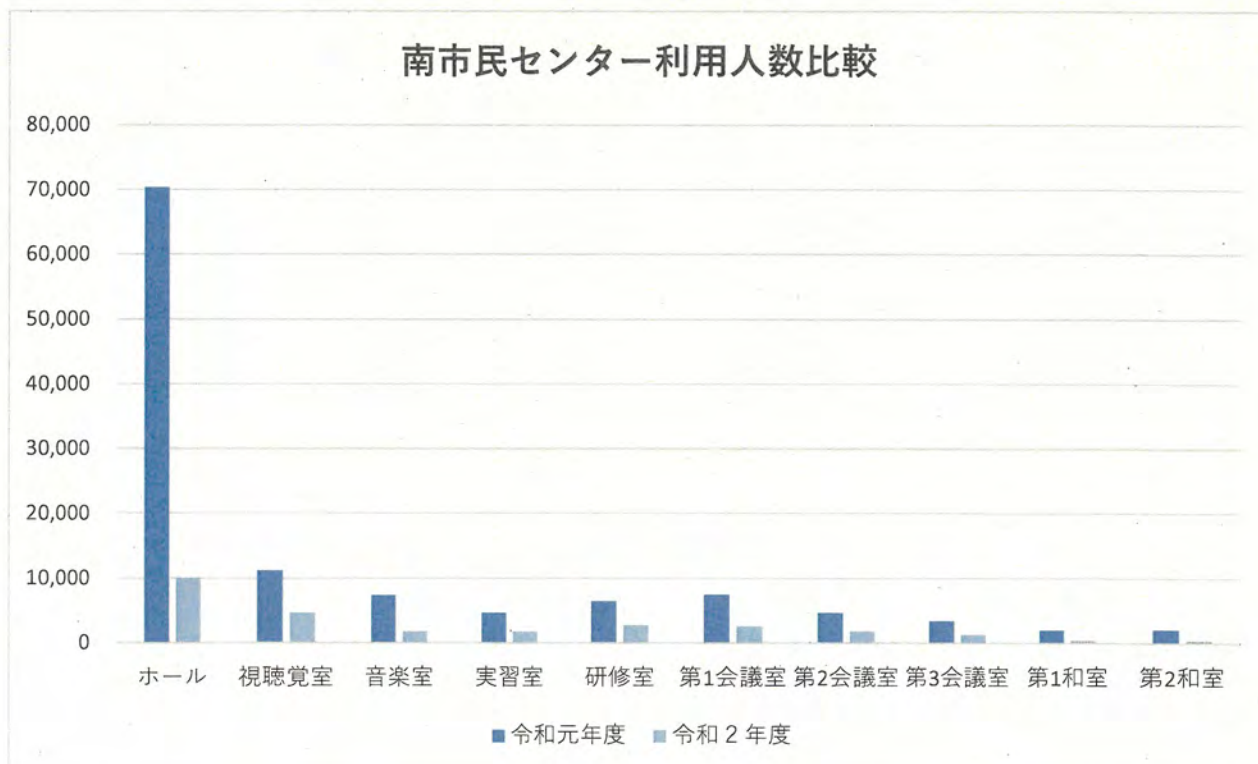
1 利用状況

(単位：人)

区分	令和2年度		令和元年度		令和2年度－令和元年度	
	利用者数	1日当たり	利用者数	1日当たり	利用者数	1日当たり
ホール	10,073	40.5	70,347	202.7	-60,274	-162.2
視聴覚室	4,681	17.3	11,224	32.3	-6,543	-15.0
音楽室	1,845	7.4	7,403	21.3	-5,558	-13.9
実習室	1,817	6.8	4,671	13.5	-2,854	-6.7
研修室	2,802	10.5	6,501	18.7	-3,699	-8.2
第1会議室	2,626	9.7	7,512	21.6	-4,886	-11.9
第2会議室	1,903	7.0	4,680	13.5	-2,777	-6.5
第3会議室	1,340	4.9	3,428	9.9	-2,088	-5.0
第1和室	433	1.6	2,043	5.9	-1,610	-4.3
第2和室	441	1.6	2,134	6.1	-1,693	-4.5
合計	27,961	107.3	119,943	345.5	-91,982	-238.2

(開館日数 266日)

(開館日数 347日)

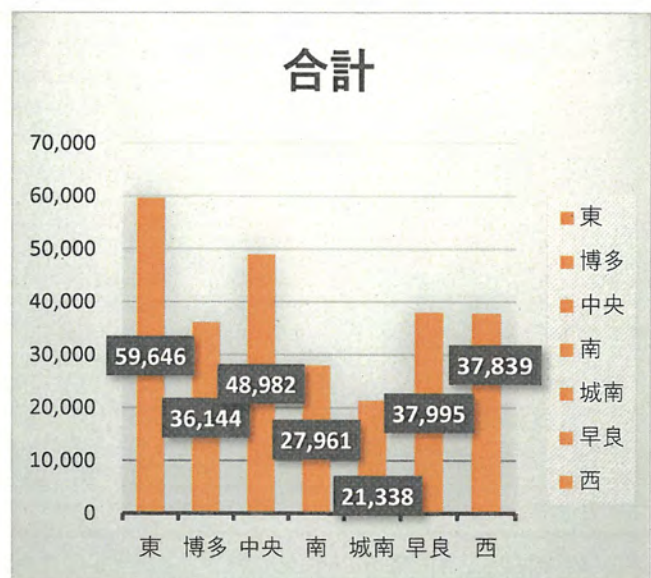
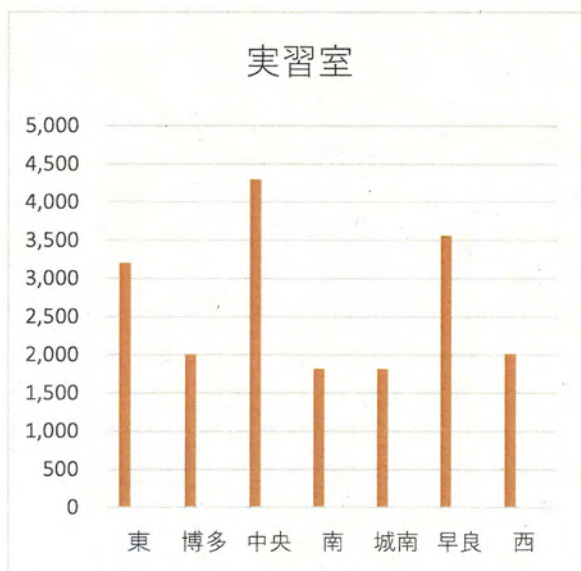
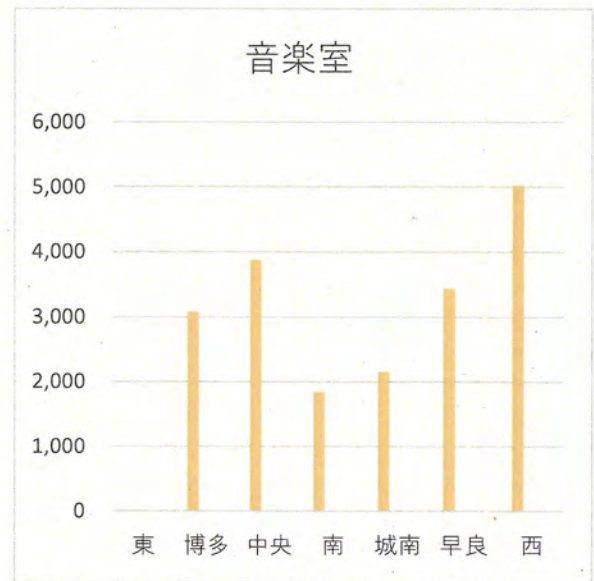
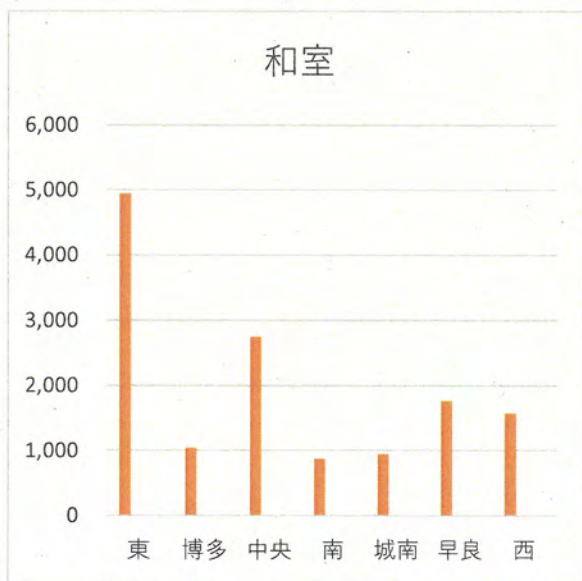
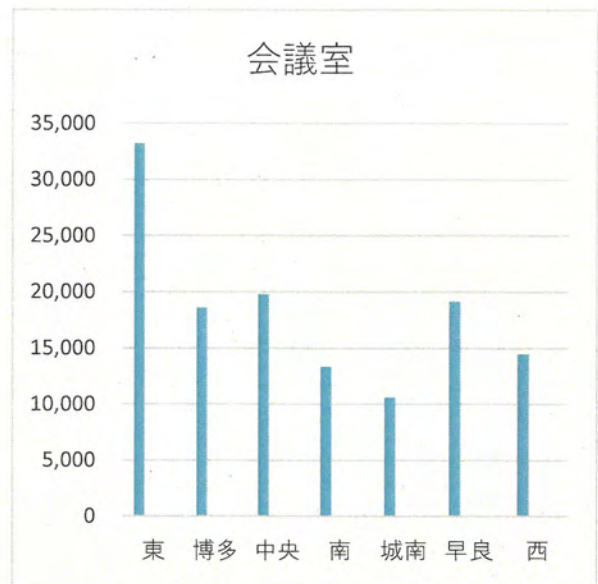
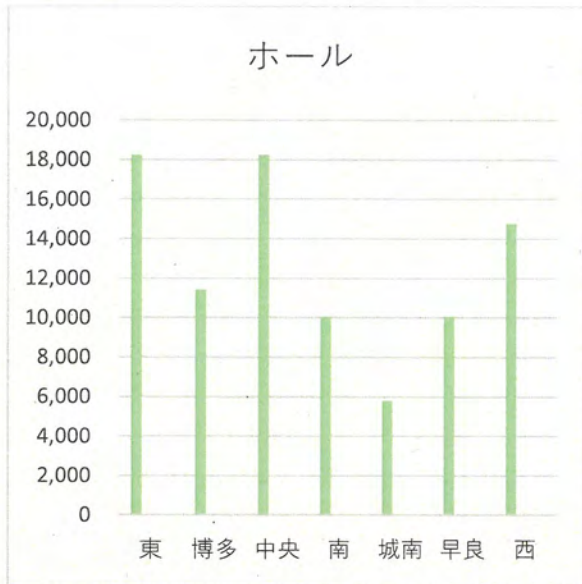


2 各市民センターの利用状況

		ホール	会議室 (視聴覚室含)	和室	音楽室	実習室	合計
東	2	18,256	33,249	4,942	0	3,199	59,646
	元	64,518	66,806	8,198	0	6,881	146,403
	30	70,839	68,617	8,609	0	7,117	155,182
博多	2	11,426	18,591	1,038	3,080	2,009	36,144
	元	49,497	44,121	2,796	6,562	5,016	107,992
	30	48,421	44,263	3,926	7,363	4,438	108,411
中央	2	18,268	19,798	2,746	3,871	4,299	48,982
	元	63,376	43,353	5,675	9,630	7,692	129,726
	30	67,990	43,164	6,208	10,151	7,681	135,194
南	2	10,073	13,352	874	1,845	1,817	27,961
	元	70,347	33,345	4,177	7,403	4,671	119,943
	30	79,250	36,178	4,486	7,916	5,245	133,075
城南	2	5,792	10,624	948	2,155	1,819	21,338
	元	21,628	34,784	3,249	5,542	5,059	70,262
	30	28,598	33,006	4,030	6,491	5,722	77,847
早良	2	10,072	19,156	1,764	3,444	3,559	37,995
	元	38,804	37,666	3,881	9,738	5,075	95,164
	30	41,077	40,460	3,762	10,344	5,115	100,758
西	2	14,779	14,446	1,572	5,026	2,016	37,839
	元	60,288	32,201	4,181	9,426	5,437	111,533
	30	64,815	37,826	5,243	11,357	5,984	125,225

※東市民センターは音楽室を設置していない。利用者は千早音楽・演劇練習場を利用している。

令和2年度 各部屋の比較



令和2年度 生涯学習推進課主催事業等実施状況

	事業名 【対象者】	趣旨等	令和2年度 実施内容・概要	参加者数
人権啓発事業	人権講座 【人尊協、PTA、一般】	人権に関わる様々なテーマの講演。様々な人権問題に対する理解と認識を深め、人権問題解決への意欲と実践力を高める。全5回。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため6月開催を延期、5件のテーマのうち障がい者に関する人権問題を取り上げ、1月下旬に開催する予定であったが、再度、緊急事態宣言が発出されたことにより中止	
	人権を尊重する市民の集い 【人尊協、PTA、一般】	実践報告と講演。人権が真に尊重され、差別のない住みよい福岡市の実現を目指す取組を一人ひとりが推進する。	12月5日(土) ①実践報告 中止 ②講演 演題:新しい家族のありかた 新しい歌をうたおう 講師:鈴木 光司(作家)	参加者数 201人
	主催:福岡市人権尊重行事推進委員会			
公民館人権啓発支援事業	公民館人権教育研修 【地域指導者、一般】	人権問題の正しい理解と人権尊重の精神の高揚と実践力の育成を図る。	4月～3月【随時実施】 公民館サークル人権教育研修等 *各公民館 1～数回開催	62回 延べ 1,326人
	公民館職員人権研修 【南区内公民館職員】	公民館で人権教育を進めていくうえで、社会教育関係職員として必要とされる役割等について学習し、公民館職員としての資質の向上を図る。	2月25日(木)10:00～/14:00～ 教材研修(新作DVD紹介) 講師:生涯学習推進課人権教育推進員	2回 45人
人権尊重推進協議会等支援事業	南区人権尊重啓発連絡会議 【人尊協、各種団体】	南区内各校区の人尊協や各種団体が集い、人権のまちづくりを推進する。「人権を考えるつどい」の開催と、広報紙「みなみ」を発行する。	・総会:書面開催、委員研修:中止 ・9月16日(水) 南区人権を考えるつどい 「白血病から学んだこと ～生きていることの喜びを伝えたい」 大谷 貴子 (全国骨髓バンク推進連絡協議会 前会長) ・運営委員会:書面開催 ・3月1日発行 広報紙「みなみ」第31号	参加者数 155人
	人尊協 「広報紙づくりセミナー」 【人尊協】	地域活動を担う人材育成の一環として、わかりやすい広報紙づくりを学習する。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
	人尊協「活動交流会」 【人尊協】	人尊協の年間活動を総括し、事例提供や協議を通して、情報交換と相互の活性化を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
	校区人尊協の活動支援 【人尊協】	各校区の人権尊重推進協議会の活動の活性化を図るため、諸活動の支援や助言・指導を行う。	4月～3月【随時実施】 各校区人尊協総会・運営委員会・役員会、 研修会、講演会	48回 延べ 1,675人 ※書面開催除く

	事業名 【対象者】	趣旨等	令和2年度 実施内容・概要	参加者数
P T A ・ 子 ど も 会 育 成 連 合 会 支 援 事 業	単位PTA人権教育研修支援 【PTA成人教育委員等】 【PTA会員】	(南区 担当者連絡会) 人権教育の必要性や研修の企画実施に伴う事務手続き等について学習する。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
		(委員研修) 成人教育委員等の人権問題に関する理解認識を深め委員の資質向上を図る。	新型コロナウイルス感染の関係でPTA活動自体停止の校区もあり。人権教育推進員が個別に訪問し、学校・校区の事情を聴取して開催可能な研修方式等について調整し、集会形式での研修が困難な場合は、資料配布による研修を実施。	個別説明 36校 参加者数 98人 研修 集会形式 11校、240人 資料配布 26校、13,333人
		(全体研修) 人権問題の正しい理解と人権尊重の視点に立ったPTA活動を推進する。		
	区PTA研修事業 【PTA会員等】	(研修講座) 役員・委員として必要な基礎的知識の習得を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
		(地区別研究集会) PTA活動の実践事例をもとに意見交換を行う。	①小学校 書面開催 ②中学校 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
PTA広報紙づくりセミナー 【PTA広報委員】	読みやすい紙面づくりと、効果的に啓発を行うための技術を習得する。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
南区子ども会育成連合会 新任者研修会 主催：南区子ども会育成連合会	地域における子ども会活動の活性化と、育成会指導者等の資質の向上を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
子 育 て 支 援 事 業	思春期子育て講座 【思春期の子どもを持つ保護者等】	思春期の子どもたちの現状や課題、大人の関わり方などについて学習する機会を提供する。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
	子育て講座 【小学生の子どもを持つ保護者等】	子どもの個性を大切に子育てを楽しむために必要なことを学び、子育てに生かす。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
高 齢 期 対 応 事 業	セカンドライフセミナー (シニアクラブとの共働事業)	シニア世代の生きがいづくりを支援するため、実生活に役に立つ講座を実施する。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
人 材 育 成 事 業 等	子どもリーダーの育成・中高生リーダーの育成・育成会役員の育成（子ども会育成連合会との共働事業）	南区内各校区子ども会活動において、子ども主体の活動を促進するため、リーダーの資質向上を図るとともに、子どもリーダーを育成するもの。	①子どもリーダー研修会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ②ジュニアリーダー育成宿泊研修 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	

令和3年度 南市民センター運営方針

少子高齢化や国際化、情報化の進展など社会経済情勢の著しい変化に伴い、市民の価値観は多様化し、地域社会においても地域活動における人材育成の必要性や、子どもたちを取りまく環境の変化など様々な課題が生じています。

また、市民一人ひとりが、かけがえのない存在として、人間らしく心豊かに生きていくことのできる地域社会づくりが強く求められており、市民一人ひとりが生涯を通じて共に学び、その成果を地域社会に還元させていく取り組みの重要性が増しています。

このような中、南市民センターでは、基本的人権の尊重を運営の基底に据え、多様化する市民の学習ニーズに柔軟に対応できる幅広い学習機会の提供に努めます。

具体的には公民館や小・中学校をはじめ関係機関・団体などとの連携を一層強化させ、地域連帯意識の高揚に努めるとともに、人権教育・啓発の推進、地域コミュニティ活動の支援を行います。

また、以下の事業に取り組むにあたり、新型コロナウイルス感染拡大防止を念頭に置き、実施の可否、実施時期、方法等の検討を行いながら進めていきます。

あわせて、南市民センターは大規模改修に伴い一時休館となることから、事業実施にあたり他の公共施設の利用を図るとともに、今後の事業実施のあり方の検討を行ってまいります。

1 人権教育・啓発の推進

「福岡市人権教育・啓発基本計画」等に基づき、あらゆる人権問題の解決を目指す事業を推進します。また、公民館をはじめとする関係機関と連携を図り、社会教育関係団体に対する支援を行います。

- 人権啓発事業 人権講座、人権を尊重する市民の集い
- 公民館支援事業 公民館人権教育研修、公民館職員人権研修
- 人尊協等支援事業 南区人権尊重啓発連絡会議、人尊協「広報紙づくりセミナー」等
- P T A支援事業 単位P T A人権教育研修支援、区P T A研修事業等

2 生涯学習事業の充実

市民の学習ニーズに応えるための生涯学習事業及び、社会教育関係団体やコミュニティを支援するための人材育成事業等を実施し、生涯学習事業の充実に努めます。

- 子育て支援事業
 - ・子育て講座
- 高齢期対応事業
 - ・シニアクラブとの共働事業(セカンドライフセミナー)
- 人材育成事業等
 - ・子ども会育成連合会との共働事業
(新任者研修会、子どもリーダーとジュニアリーダーの育成)

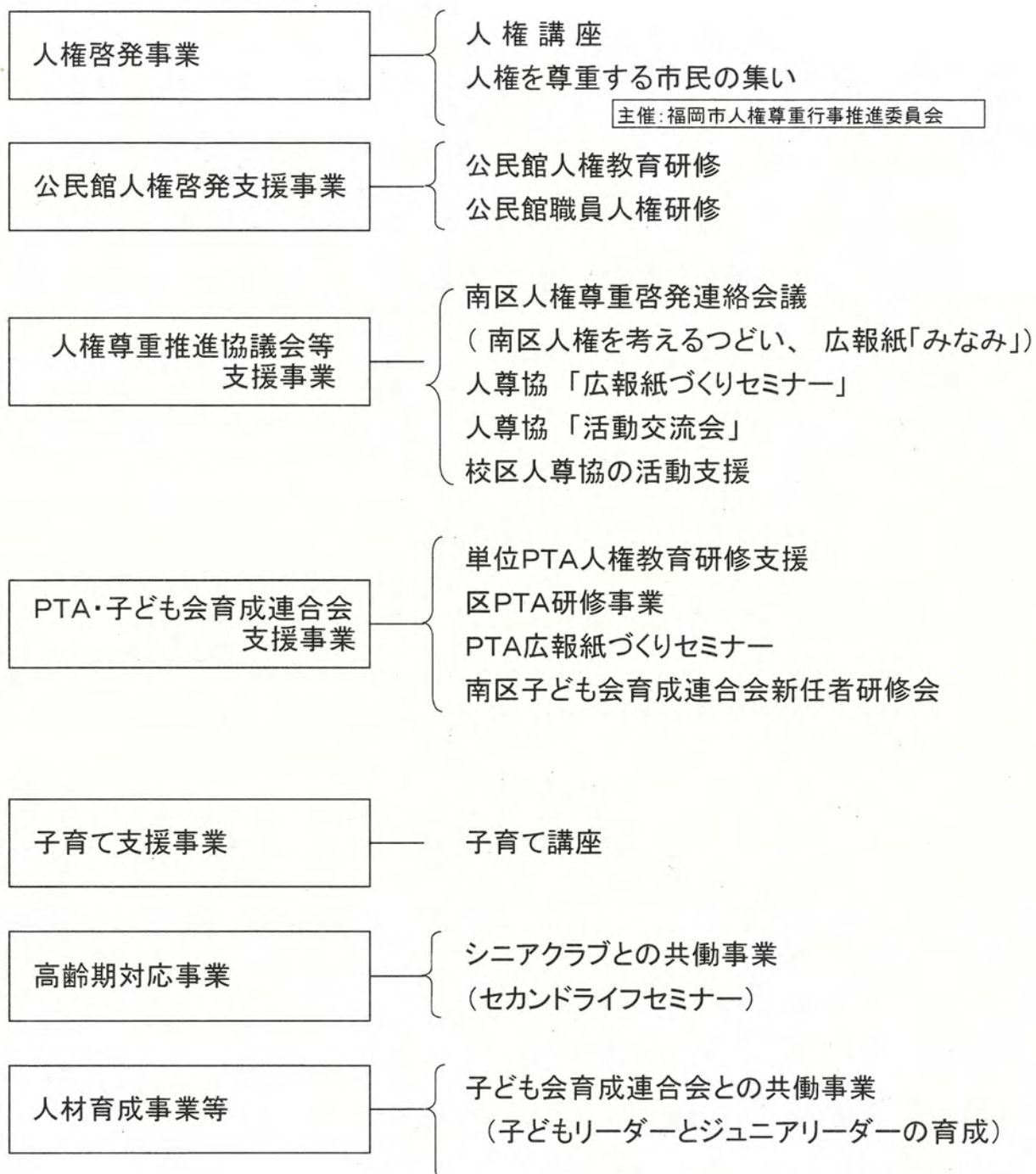
3 改修工事に伴う一時閉館について

南市民センターは、昭和53年の開館以来、地域の生涯学習の拠点施設として多くの方に利用いただいていたが、令和2年度末から大規模改修工事を実施しております。

これに伴い令和3年3月1日(月)から令和4年7月31日(日)まで一時閉館し、令和4年8月にリニューアルオープンを予定しています。

(工事の進捗等により変更となる場合があります。)

令和3年度 生涯学習推進課主催事業等事業計画



令和3年度 生涯学習推進課主催事業等実施状況

令和3年9月末現在

	事業名 【対象者】	趣旨等	令和3年度 実施内容・概要	参加者数
人権啓発事業	人権講座 【人尊協、PTA、一般】	人権に関わる様々なテーマの講演。様々な人権問題に対する理解と認識を深め、人権問題解決への意欲と実践力を高める。全3回。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期、開催日未定	
	人権を尊重する市民の集い 【人尊協、PTA、一般】 主催：福岡市人権尊重行事推進委員会	実践報告と講演。人権が真に尊重され、差別のない住みよい福岡市の実現を目指す取組を一人ひとりが推進する。	12月10日(金) ①実践報告中止 ②講演 演題：SNS時代、今や貴方も発信者～悪意なき人権侵害を防ぐ為に～ 講師：下村 健一 (白鷗大学特任教授、元TBS報道キャスター)	
公民館人権啓発支援事業	公民館人権教育研修 【地域指導者、一般】	人権問題の正しい理解と人権尊重の精神の高揚と実践力の育成を図る。	4月～3月【随時実施】 公民館サークル人権教育研修等 *各公民館 1～数回開催	37回 延べ 822人
	公民館職員人権研修 【南区内公民館職員】	公民館で人権教育を進めていくうえで、社会教育関係職員として必要とされる役割等について学習し、公民館職員としての資質の向上を図る。	1月27日(木)10:00～ 講座形式の研修 講師：未定 2月15日(火)10:00～/14:00～ 教材研修(新作DVD紹介) 講師：生涯学習推進課人権教育推進員	南区内公民館 館長、主事対象者 50人
人権尊重推進協議会等支援事業	南区人権尊重啓発連絡会議 【人尊協、各種団体】	南区内各校区の人尊協や各種団体が集い、人権のまちづくりを推進する。「人権を考えるつどい」の開催と、広報紙「みなみ」を発行する。	・総会：書面開催、委員研修：中止 ・9月8日(水) 南区人権を考えるつどい 「一人ひとりがみんなたいせつ～絵本を通して考える子どもの思い～」 くすのき しげのり(児童文学作家) オンライン配信 ・2月初旬 運営委員会開催予定 ・3月1日発行予定 広報紙「みなみ」第32号	参加者数 353人
	人尊協 「広報紙づくりセミナー」 【人尊協】	地域活動を担う人材育成の一環として、わかりやすい広報紙づくりを学習する。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期、開催日未定	
	人尊協「活動交流会」 【人尊協】	人尊協の年間活動を総括し、事例提供や協議を通して、情報交換と相互の活性化を図る。	3月初旬開催予定	
	校区人尊協の活動支援 【人尊協】	各校区の人権尊重推進協議会の活動の活性化を図るため、諸活動の支援や助言・指導を行う。	4月～3月【随時実施】 各校区人尊協総会・運営委員会・役員会、研修会、講演会	14回 延べ 330人 ※書面開催除く

	事業名 【対象者】	趣旨等	令和3年度 実施内容・概要	参加者数
PTA・子ども会育成連合会支援事業	単位PTA人権教育研修支援 【PTA成人教育委員等】 【PTA会員】	(南区 担当者連絡会) 人権教育の必要性や研修の企画実施に伴う事務手続き等について学習する。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
		(委員研修) 成人教育委員等の人権問題に関する理解認識を深め委員の資質向上を図る。	新型コロナウイルス感染の関係でPTA活動自体停止の校区もあり。人権教育推進員が個別に訪問し、学校・校区の事情を聴取して開催可能な研修方式等について調整し、集会形式での研修が困難な場合は、資料配布による研修を実施予定。また、オンライン配信による研修を9月に2校で実施。	個別説明 32校 参加者数 102人 研修 オンライン形式 2校 145人 資料配布 1校 578人
		(全体研修) 人権問題の正しい理解と人権尊重の視点に立ったPTA活動を推進する。		
	区PTA研修事業 【PTA会員等】	(研修講座) 役員・委員として必要な基礎的知識の習得を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
		(地区別研究集会) PTA活動の実践事例をもとに意見交換を行う。	①小学校 書面も含め開催形式について検討中 ②中学校 書面も含め開催形式について検討中	
PTA広報紙づくりセミナー 【PTA広報委員】	読みやすい紙面づくりと、効果的に啓発を行うための技術を習得する。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期、開催日未定		
南区子ども会育成連合会 新任者研修会 主催：南区子ども会育成連合会	地域における子ども会活動の活性化と、育成会指導者等の資質の向上を図る。	3月に実施を予定 新型コロナウイルス感染症の状況を見て実施の可否を決定する。		
子育て支援事業	子育て講座	子育てを楽しむために必要なことを学び、子育てに生かす。	新型コロナウイルス感染症の状況を見て実施の可否を決定する。	
高齢期対応事業	セカンドライフセミナー (シニアクラブとの共働事業)	シニア世代の生きがいづくりを支援するため、実生活に役に立つ講座を実施する。	新型コロナウイルス感染症の状況を見て実施の可否を決定する。	
人材育成事業等	子どもリーダーの育成・中高生リーダーの育成・育成会役員の育成(子ども会育成連合会との共働事業)	南区内各校区子ども会活動において、子ども主体の活動を促進するため、リーダーの資質向上を図るとともに、子どもリーダーを育成するもの。	①子どもリーダー研修会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ②ジュニアリーダー育成宿泊研修 新型コロナウイルス感染症の状況を見て実施の可否を決定する。	

福岡市立南市民センター運営審議会要綱

(目的)

第1条 この要綱は、福岡市立市民センター条例施行規則第30条第2項の規定に基づき、福岡市立南市民センター運営審議会（以下「審議会」という。）の運営に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(組織)

第2条 審議会の委員の定数は、15人以内とする。

(委員の任期)

第3条 審議会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(委員長及び副委員長)

第4条 審議会に、委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員のうちから互選する。

3 委員長は、審議会を総理し、審議会を代表する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 審議会の会議は、館長が必要と認めるときに招集する。

2 委員長は、会議の議長となり、議事を司る。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

附 則

(施行期日)

第1条 この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

(経過措置)

第2条 この要綱の施行の際、現に審議会の委員である者は、この要綱の施行の日に第3条の規定による審議会の委員になったものとみなし、その任期は同条の規定による残任期間と同一の期間とする。

南市民センター及び塩原音楽・演劇練習場の指定管理者選定手続きについて

1. 指定管理対象施設、運営方式

指定管理対象施設は下記の網掛け部分とする。なお、南図書館、子どもプラザの施設についても指定管理者において一体的な管理運営を委託するものである。

施設名	運営業務	共通事項
南市民センター	指定管理 ・利用の相談、許可に関する事 ・使用料収受等に関する事 ・主催事業の実施に関する事 ・総合利用案内に関する事 ・施設固有設備の維持管理 等	指定管理 清掃、警備保安、駐車場・ 駐輪場管理、機械・電気 設備等の保守点検 光熱水費の執行、建物の 修繕 等
塩原音楽・演劇練習場		
南図書館	・図書館の貸出返却に関する事 ・利用案内、レファレンスサービス に関する事 ・読書活動推進事業に関する事 ・図書館固有の設備の維持管理 等	
子どもプラザ（名称未定）	・利用案内 ・乳幼児親子の遊び、交流、子育て 相談に関する事 等	

2. スケジュール

項目	日付
第1回選定委員会(募集要項の確認等)	令和3年9月15日(水)
公募公告	令和3年9月30日(木)
募集の周知	令和3年10月1日(金)～11月19日(金)
募集要項の配布(ホームページ)	〃
説明会の開催	令和3年10月8日(金)
募集要項に関する質問の受付	令和3年10月8日(金)～10月18日(月)
募集要項に関する質問の回答	令和3年11月4日(木)予定
応募書類の受付(土日休日除く)	令和3年11月5日(金)～11月19日(金)
第2回選定委員会(書類審査)	令和3年12月上旬
第3回選定委員会(ヒアリング、審査)	令和3年12月中旬
指定管理者の候補者の公表	令和4年1月上旬
2月議会議案審議	令和4年2月
指定管理者の指定	令和4年3月上旬
指定管理者との協定締結	令和4年4月

1 整備概要

南市民センターは開館から42年を迎え、老朽化が進み、各諸室やホールの仕様、バリアフリー対策などにおいて、時代のニーズに対応できていない状況にあります。

これらの課題を解消するため、令和2年2月に策定した「南市民センター改修基本計画」を基に、基本設計をとりまとめました。

■ 整備場所

位置：福岡市南区塩原二丁目8番2号

用途地域：第1種住居地域

(建ぺい率60% 容積率200%)

敷地面積：18,661.57㎡



■ 施設概要

【既存施設（大規模改修する施設）】

- ① 南市民センター 文化ホール棟
諸室構成：ホール（800席）、ステージ、楽屋、リハーサル室等
延床面積：2,736.51㎡
構造、階数：鉄筋コンクリート造 地下1階、地上3階
- ② 南市民センター 社会教育棟
諸室構成：事務室、和室、会議室、研修室、視聴覚室、実習室等
延床面積：1,927.82㎡
構造、階数：鉄筋コンクリート造 地下1階、地上2階
- ③ 南市民センター 中央機械室棟（文化ホール棟などに機能を集約し、解体）
諸室構成：中央監視室、電気室、発電機室等
延床面積：528.45㎡
構造、階数：鉄筋コンクリート造 地下1階、地上1階

【既存施設（南市民センターへ集約する施設）】

- ④ 大橋音楽・演劇練習場（現所在地：福岡市南区大橋一丁目3番25号）
諸室構成：大練習場、中練習場、小練習場、事務室、更衣室、大道具室等
延床面積：1,010.79㎡
構造、階数：鉄骨造 地上1階
- ⑤ 南区おはしこどもプラザ（現所在地：福岡市南区大橋一丁目3番26号）
諸室構成：サロン（親子の遊び場）、授乳室、事務室、倉庫、幼児用便所等
延床面積：298.73㎡
構造、階数：鉄骨造 地上1階

【集約に伴い新たに整備（増築）する施設】

- 諸室構成：音楽・演劇練習場、子どもプラザ、市民センター事務室、市民ロビー等
延床面積：1,950.00㎡
構造、階数：鉄筋コンクリート造 地上2階

■ 今後のスケジュール(予定)

- ・ 令和2年9月～ 実施設計着手
- ・ 令和3年3月～ 南市民センター休館（解体工事着手）
- ・ 令和3年6月 工事契約締結（6月議会上程）
- ・ 令和4年7月 改修工事完了
- ・ 令和4年8月 リニューアルオープン

2 改修基本方針

■ 改修目的(改修基本計画)

- 老朽化した施設・設備の長寿命化
- 「南区おおはし子どもプラザ」, 「大橋音楽・演劇練習場」の移転・集約による複合化(新增築棟を建設)による施設の魅力向上や行政サービスの効率化
- 新增築棟の建設による「社会教育棟」と「文化ホール棟」の建物の一体化による利便性の向上

さらに…

リノベーションによる外観, 内装の刷新と新增築棟の建設により,
市民から親しみやすい施設となるよう新しい息吹を与えます

■ 改修方針(コンセプト)

① 一体化と複合化により新たな価値を見出す

- ・ 既存市民センター(会議室等, ホール, 図書館)と大橋駅前2施設(子どもプラザ, 音楽・演劇練習場)を複合化することで多世代交流がより活発に行うことのできる施設とする。
- ・ 教育・文化・健康を象徴とする3施設を効果的につなぐことで, 新たな活動想起の相乗効果を実現し, 生涯教育の場とする。

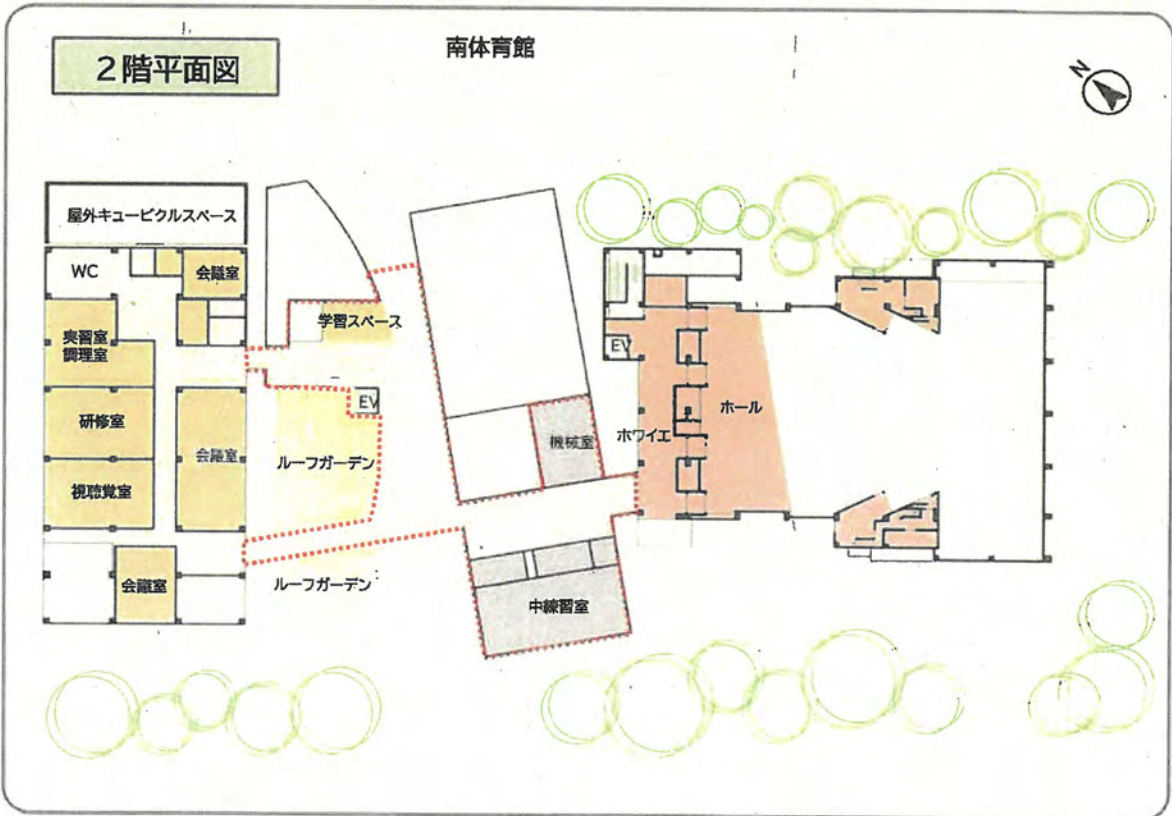
② 快適で誰もが使いやすい施設

- ・ 利用者目線の計画及び徹底したユニバーサルデザインを行い, 幅広い年代を対象とした, 誰にもやさしい施設とする。
- ・ フレキシブルで持続可能な, 将来の社会ニーズの変化にも対応可能な施設とする。

『コンセプトのイメージ』



3 平面計画



4 改修計画概要

会議室機能 (社会教育棟)

既存 面積	594 ㎡	改修後	630 ㎡	計画 面積
----------	----------	-----	----------	----------

会議室（大1、中1、小2）、調理兼実習室、視聴覚室、研修室、和室、託児室、学習スペース

【主な改善点】

- 実習室においては、調理機能を新たに加え、調理室としての利用や災害時の炊き出しなどが可能となる諸室を整備。
- 視聴覚室を設置し、映像設備、音響設備を備えた空間を整備。

図書館 (社会教育棟)

既存 面積	478 ㎡	改修後	540 ㎡	計画 面積
----------	----------	-----	----------	----------

一般書架、児童書架、閲覧スペース、お話しの部屋、開架書架

【主な改善点】

- 閲覧スペース、お話しの部屋は改修前よりも拡張し整備。
- 既存蔵書冊数の増冊が可能となるよう整備。

ホール機能 (文化ホール棟)

既存 面積	2,737 ㎡	改修後	2,740 ㎡	計画 面積
----------	------------	-----	------------	----------

多目的ホール（800席程度）、ステージ、楽屋（4部屋）、リハーサル室

【主な改善点】

- 従前同様800席の客席を確保し、50cm（既存45cm）に拡張し整備。
- 楽屋は25㎡程度の4室（既存は2分割できる楽屋約40㎡を整備）を整備。

子どもプラザ (増築棟)

既存 面積	299 ㎡	改修後	350 ㎡	計画 面積
----------	----------	-----	----------	----------

親子の遊び場、授乳室、相談室、乳幼児トイレ、一時預かり室

【主な改善点】

- 乳幼児の一時預かり機能を備えた諸室を整備。
- 外遊びができる空間を外部に面して整備。

音楽・演劇練習場 (増築棟)

既存 面積	633 ㎡	改修後	700 ㎡	計画 面積
----------	----------	-----	----------	----------

練習室（大1、中1、小4）

【主な改善点】

- 形状及び配置に応じた適切な遮音性能を確保した諸室を整備。

市民ロビー (増築棟)

既存 面積	108 ㎡	改修後	400 ㎡	計画 面積
----------	----------	-----	----------	----------

コミュニティスペース、カフェスペース

【主な改善点】

- 各施設への動線を確保しつつ、市民や来館者が交流できる空間を整備。
- 飲食可能なスペースを創出し、軽食等ができる空間を整備。

5 外観イメージ



※画像はイメージのため、今後の実施設計で実際と異なる場合があります。

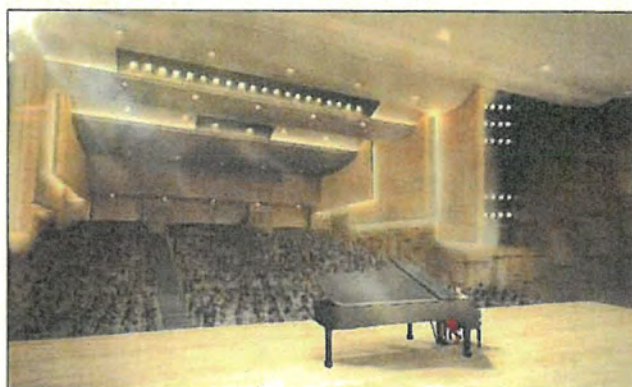
6 内観イメージ

エントランスロビー(日赤通り側より)



エントランスロビー(体育館側より)

多目的ホール



図書館

※画像はイメージのため、今後の実施設計で実際と異なる場合があります。

令和3年度 第1回

南市民センター運営審議会

資料集

第50回 福岡市人権尊重週間(12月4日~10日)
人権を尊重する市民の集い(南区)

オンライン
配信のみ
先着500名

SNS時代、今や貴方も発信者 ~悪意なき人権侵害を防ぐ為に~

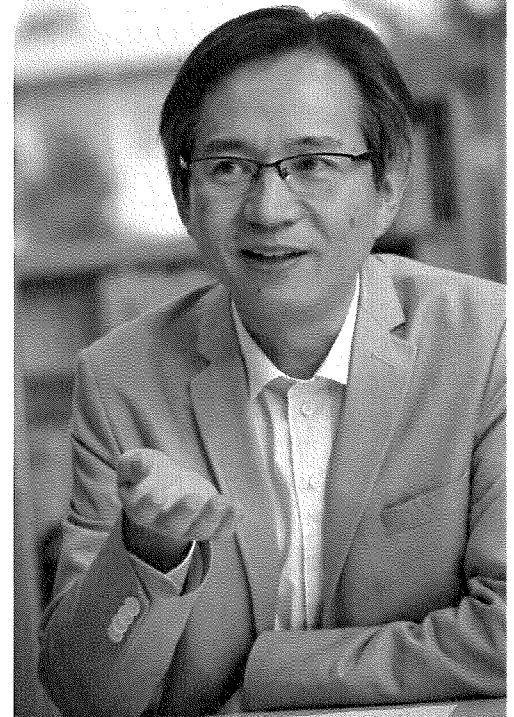
講師

白鷗大学特任教授 元TBS報道キャスター
しもむら けんいち

下村 健一 さん

TBS入社後、報道アナウンサー、現場リポーターとして活躍。2000年以降、フリーとして「筑紫哲也NEWS23」などで取材キャスターを続ける一方、市民グループや学生、子どもたちのメディア制作を支援する市民メディアアドバイザーとして活動。2010年秋から約2年半、内閣審議官として官邸の情報発信を担当。現役若手メディア人の勉強会の場として「令和メディア研究所」を創設、主宰。著書に『窓を広げて考えよう』、『想像力のスイッチを入れよう』など。

☞ 関連著書・監修書については裏面をご覧ください。

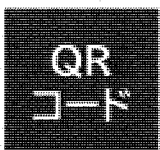


配信 & 申込方法

参加無料・要約筆記あり

●ライブ配信 (Zoomウェビナー)

令和3年 **12月10日** 金 **14:30~16:05**



11月8日より、下記のURLかQRコードよりお申し込みください。参加される方の顔や音声は表示されません。パソコンやスマートフォン等、インターネット環境が整った場所でご視聴いただけます。福岡市南区のホームページからもお申込みできます。

URL

●後日配信 (YouTube公開)

令和3年 **12月13日** 月 **10:00** ~ **12月26日** 日 **17:00**



お申込み不要。下記のURLかQRコードより、期間中ご視聴いただけます。視聴後のアンケートにご協力をお願いいたします。

URL

※本配信の録音、録画、複製、加工、SNS投稿等の二次利用を禁止します。その他、許可のない利用行為や不正アクセスを禁止します。

【お問合せ先】 南区生涯学習推進課 〒815-8501 福岡市南区塩原3-25-1

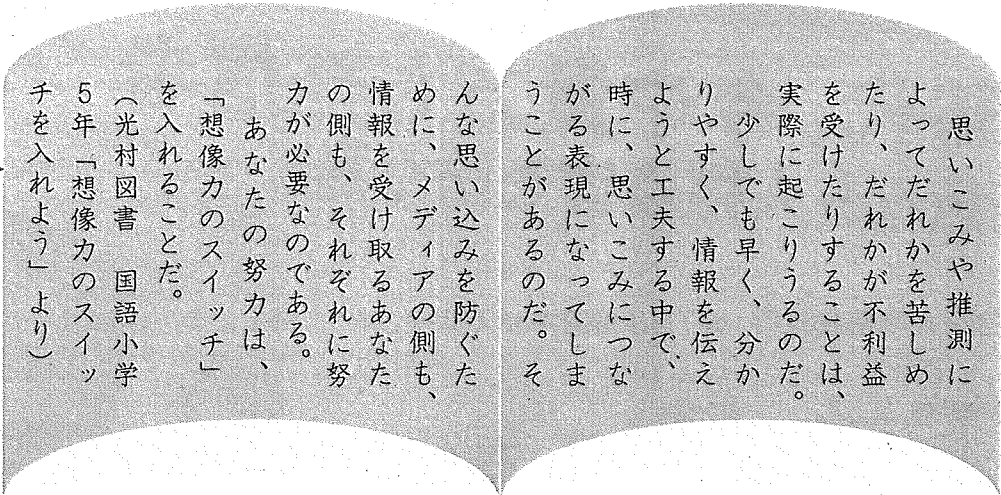
TEL: 092-559-5172 FAX: 092-562-3824 メール: m-simin@city.fukuoka.lg.jp

主催 福岡市人権尊重行事推進委員会

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

知ってる？福岡市の小学生は・・・

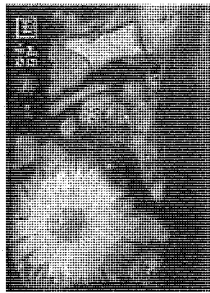
小学5年生の国語の教科書(光村図書)に、下村健一さんの「想像力のスイッチを入れよう」が掲載されています。その中で、子どもたちはこんなことを学習していますよ。



お子さんと一緒に
下村さんのお話を
聞いてもいいですね



下村健一さんの関連著書・監修書(講師資料より)



①全国6割以上の小学校で「4つのギモン」を学習中！

「想像力のスイッチを入れよう」
(光村・小学5年/2015年度～)

Critical Thinkingの習慣化で、
情報社会の荒海に漕ぎ出す
たくましい次世代を育てる取組

②中学生以上はこちら

『10代からの情報
キャッチボール入門』
[岩波書店] 光村教科書と同時刊行

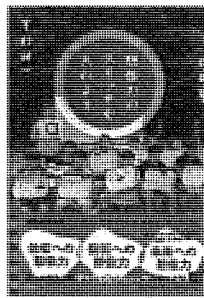
- 豊富な【事例A～Z】で解説
- 2016 児童福祉文化賞 特別推薦 / 現在第9刷



③仕掛け絵本・第1弾

『窓をひろげて
考えよう』
[かもがわ出版]10～15才向

- Amazon(ピーク時)
- * 絵本・児童書部門 1位
- * 全書籍総合 8位



④ 3校の授業記録

『想像力のスイッチ
を入れよう』
[講談社] 動画も見える本

- 「想像力散歩」
- メディアリテラシー
- 「未来同窓会」

⑤ 実害防止に重点

『世の中の「ウソ」
から身を守る』
[学研] 10～15才向

- Webサイト、SNS、広告…
- 漫画で手口をリアルに紹介し、気づき方を伝授



⑥ 着想法のトレーニング

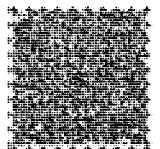
『想像力スイッチ(3)
他のお考えはないかな?』
[汐文社] 学校図書館 配本用

- 目からウロコの事例集
- おとぎ話からコロナ・デマまで

Uni-Voice

Uni-Voice(ユニボイス)とは？

JAVIS(ジャビス:日本視覚障がい情報普及支援協会)が開発した音声コードです。専用アプリで読み取ると、記録されている情報を音声で聞くことができます。視覚障がい者や日本語の読めない外国人など、たれでも活字情報を得ることができます。





参加無料・要約筆記あり

日時

令和3年

9月8日(水)

午後2時～3時30分

Zoomウェビナーによる

先着
500名

オンライン配信

講演会

児童文学作家

くすのきしげのりたん

一人ひとりがみんなたいせつ〜絵本を通して考える子どもの思い〜



下記のURLがQRコードからお申し込みください。
参加される方の顔や音声は表示されません。
パソコンやスマートフォン等、インターネット環境が
整った場所でご視聴いただけます。
福岡市ホームページからもお申込みできます。



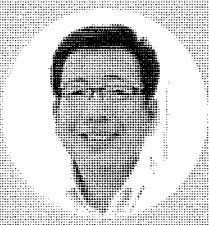
https://zoom.us/webinar/register/WN_gfxA6EDUTIOoliVMYHiHfw

※本配信の録音、録画、複製、加工、SNS投稿等の二次利用を禁止します。その他、許可のない利用行為や不正アクセスを禁止します。



●講師プロフィール

徳島県鳴門市在住。鳴門教育大学大学院修了。小学校教諭、鳴門市立図書館副館長を経て現在は作家として児童文学を中心とする創作活動と講演活動を行っている。絵本『おこだでませんように』(小学館)が2009年度全国青少年読書感想文コンクール課題図書に。130タイトルを超える児童文学作品は、日本および海外で広く読まれている。



【お問合せ先】 南区生涯学習推進課 〒815-8501 福岡市南区塩原3-25-1

TEL: 092-559-5172 FAX: 092-562-3824 メール: m-simin@city.fukuoka.lg.jp

主催 南区人権尊重啓発連絡会議・南区役所

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



白血病から学んだこと ～生きていることの喜びを伝えたい～

全国骨髄バンク推進連絡協議会 前会長

大谷 貴子 (おおたに たかこ)さん

プロフィール

慢性骨髄性白血病で余命数カ月と宣告されるが、白血球の型が母と適合し、骨髄移植に成功。助かる可能性はわずか1%という状態から奇跡的に生還。日本初となる骨髄バンクを設立し、2005年～11年まで全国骨髄バンク推進連絡協議会会長。骨髄バンクの普及と“いのちの重み”を伝える活動に奔走中。



とき

令和2年**9月16日(水)**

午後2時～3時30分 ※開場 午後1時30分

ところ

南市民センター文化ホール
福岡市南区塩原2-8-2

定員

先着100人 事前申し込み必要

8月17日(月)から受付開始

中止や定員を超えた場合のみ、お断りのご連絡をいたします。

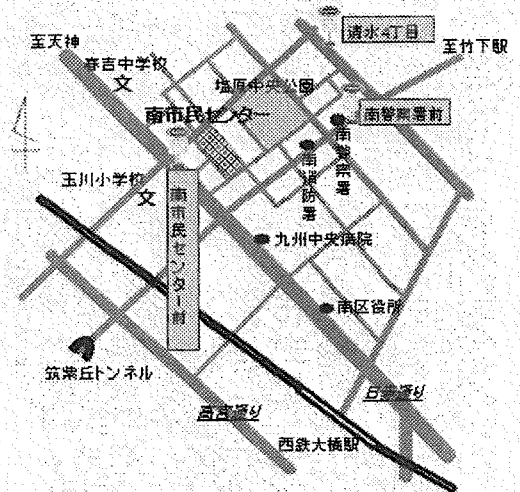
申込方法

はがき、FAX、メールのいずれかで、次の事項を明記してお申し込みください。

- 1.郵便番号 2.住所 3.氏名(ふりがな)
- 4.電話番号・FAX(ある方のみ)

入場無料・申込必要
手話通訳・要約筆記あり

↓ 会場へのアクセス ↓



【新型コロナウイルス感染症対策について】

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となることがあります。
- 発熱や体調不良の方の参加はご遠慮ください。
- 自宅での体温測定・マスクの着用をお願いします。



【お問い合わせ・申込先】 南区役所生涯学習推進課

〒815-8501 福岡市南区塩原3-25-1

メール: m-simin@city.fukuoka.lg.jp

TEL: 092-559-5172 FAX: 092-562-3824

※駐車場は、台数に限りがあります。
公共交通機関でのご来場をお願いします。
◆西鉄バス「南市民センター前」下車すぐ
◆西鉄大橋駅より天神方面へ徒歩約15分





「令和2年度 南区人権を考えるつどい」申込書

送信先 南区役所生涯学習推進課 小池宛

TEL: 092-559-5172

FAX: 092-562-3824

メール: m-simin@city.fukuoka.lg.jp

住所	(〒 -)
(ふりがな) 氏名	
電話番号 (FAX番号)	

※ ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、目的外には使用しません。

- 中止や定員を超えた場合のみ、お断りのご連絡をいたします。
- 参加者に新型コロナウイルスの感染が確認された場合、ご連絡させていただくことがあります。なお、その場合には氏名及び連絡先を保健所等の公的機関へ提供させていただくことがありますのでご了承ください。



人権を尊重する市民の集い（南区会場）

とき 令和2年 **12月5日(土)**
14:30～16:00 (13:30開場)

先着
200名

事前申込
必要

参加費
無料

手話通訳・要約筆記あり

ところ 南市民センター文化ホール
福岡市南区塩原2-8-2

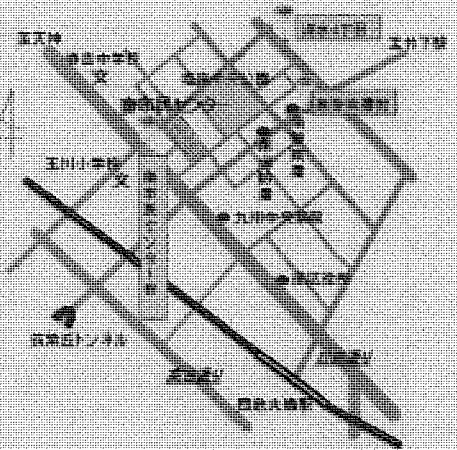
定員 先着200名 事前申し込み必要
11月2日(月)から受付開始
中止や定員を超えた場合のみ、お断りのご連絡をいたします。

申込方法 はがき、FAX、メールのいずれかで、次の事項を明記してお申し込みください。
1.郵便番号 2.住所 3.氏名(ふりがな) 4.電話番号・FAX

感染症対策

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となることがあります。
- 発熱や体調不良の方の参加はご遠慮ください。
- 自宅での体温測定・マスクの着用をお願いします。

南市民センターへのアクセス



※ご来場は公共交通機関をご利用ください。



新しい家族のありかた 新しい歌をうたおう



すずき こうじ
作家 **鈴木光司** さん



静岡県浜松市生まれ。慶應義塾大学文学部仏文科卒業。1990年「美園」が日本ファンタジーノベル大賞優秀賞を受賞、作家デビュー。その後、ハリウッドで映画化された「リング」や「らせん」など多くのヒット作を世に出している。ヨット、バイク、格闘技を愛する肉体派。主夫として子育てを行い、家族や子育てをテーマとしたエッセイなども多数執筆。

主催

福岡市人権尊重行事推進委員会

お問い合わせ・申込先

南区役所生涯学習推進課
〒815-8501 福岡市南区塩原3-25-1
TEL: 559-5172 FAX: 562-3824
E-mail: m-simin@city.fukuoka.lg.jp





第49回 福岡市人権尊重週間 人権を尊重する市民の集い(南区会場)申込書

送信先 南区役所生涯学習推進課 小池宛

TEL: 092-559-5172

FAX: 092-562-3824

メール: m-simin@city.fukuoka.lg.jp

住所	(〒 -)
ふりがな	
氏名	
電話番号 (FAX番号)	

※ ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、目的外には使用しません。

- 中止や定員を超えた場合のみ、お断りのご連絡をいたします。
- 参加者に新型コロナウイルスの感染が確認された場合、ご連絡させていただくことがあります。なお、その場合には氏名及び連絡先を保健所等の公的機関へ提供させていただくことがありますのでご了承ください。





発行
南区人権尊重
啓発連絡会議

事務局
福岡市南区役所
生涯学習推進課
(☎559-5172)

第49回福岡市人権尊重週間(12月4日～10日) 人権を尊重する市民の集い(南区会場)

【演】「新しい家族のありかた 新しい歌をうたおう」

【講 講師 作家 鈴木 光司 さん】

参加者：201人

◎開催日 12月5日(土) ◎会場 南市民センター

講演の要旨

今回の講演会は、「リング」「らせん」の作者である作家の鈴木光司さんをお迎えしました。

男性の子育てが一般的でなかった時代に『主夫』として家事・育児をこなし、小説家の夢を諦めることなく、逆に子育てによって得られた喜びや経験が小説家としての成長につながったことなどを軽妙な語りで講演していただきました。

小説を書くきっかけ

小学校の担任から出された宿題は、400字詰め原稿用紙3枚分の日記で、僕は日記を書くことを友達と張り合っていました。平凡な日常生活の中で書くことがなく、空想の世界を描いた「7つの海の冒険旅行その1」という題名の物語を提出し、「作家の才能があ



「人と同じことはしない」と語る鈴木光司さん

みんなと同じじゃない

高校時代は、バンドに夢中で、大人との出会いがありました。たばこを吸って

いる人が多く、僕もたばこを勧められました。僕が吸いませんでした。でも、その中で、どうすれば輪の中に入ると主導的な立場をとれるのかを考えました。それは、「みんなと同じことはしない」、けれど「孤立はしない」ということです。これを守りながら輪の中に入ると努力すれば、人間が磨かれ鍛えられると考えました。これは後々僕の人生に生きてきます。男でありながら、みんなの視線を気にせず子育てができたのも、この自分への戒律が影響していると思います。

小説家としての土台に

高校卒業後、アルバイトの合間に小説を多く読むようになり、小説家になる決心をしました。大学進学後、友達の下宿先のお寺を訪ねた時のことです。窓を開けると、墓石と墓石との間に井戸があります。即興で怖い話をつくりました。これを聞いた友達の反応から、怖い話は受けると思えました。これが小説家として進む土台となりました。

子育てが小説をレベルアップ

妻とは小学校5年生の時に出会い、何度もアピールをして結婚しました。婚姻当初、僕はフリーターで、妻は高校教師、2年後に長女が生まれました。僕が子育てをやらざるを得ない状況でしたが、小説家としての修行のエネルギーを子育てに向けてと夢がなくなるような不安を覚えました。ところが、長女の子育てを一気に引き受けたことによっ



て思いがけないことが起こりました。僕

の書く小説がレベルアップしていったのです。子どもの視点で見ることによって、いろいろな事に気付かされ、小説の中へ反映されたからです。その後、作家デビューをしました。4年間ぐらいは、ほぼ売れない状況でした。この間、次女も生まれ、子育ては依然として続きました。

僕は子どもを保育園へ送った後、仕事に取りかかります。家では、食事づくり・お風呂沸かし・洗濯の3つを同時にやっていました。保育園最後の2年間に作品がベストセラーになりました。子育てにエネルギーをもらって成長できたことは、本当に運がよかったと思います。

今後は...



娘たちが結婚して子育てが一段落。今度は孫育てにまい進したいと思えます。子育てによって自分が鍛えられたことを皆さんに、特に、若い世代に伝えたいと思います。

【参加者の感想】

- ◎ 「人と同じことはしない、でも孤立はしない」というこの言葉、生き方は大事ですね。
- ◎ 固定観念にとらわれない頭のやわらかさを感じました。
- ◎ ポジティブに子育てができたらもっと楽しかったらと思うました。
- ◎ 子育て体験を大きなエネルギー源として、作家として大成功したバイタリティーに感服しました。



男女関係なく、生きていくための知恵が溢れていました。

コロナ禍での講演会

人との距離を確保するため、1席ごとに空席をつくりました。皆様ご協力ありがとうございました。



南区人権を考えるついで

● 令和2年9月16日(水)に開催
● 南市民センター(155人が参加)

白血病から学んだこと
〜生きていくことの喜びを伝えたい〜

講師 ^{おおたに たかこ} 大谷 貴子 さん
(全国骨髄バンク推進連絡協議会 顧問)



講演の要旨

あなたがつুক্তら

大谷さんは、34年前に慢性骨髄性白血病の診断を受けましたが、骨髄移植に成功し、生存率1%から奇跡的に生還されました。その後、日本初の骨髄バンクを設立し、2005年から全国骨髄バンク推進連絡協議会会長、現在は顧問を務めています。

姉と二人で病気の勉強をしました。米国の骨髄移植という治療の存在を知り、一筋の希望の光を見出します。担当医師に骨髄移植の相談をすると、同じ骨髄液の型の人がいなくてできない

白血球との闘いから学んだこと、「いのちの重み」を伝え、いのちをつないでいく活動について語っていただきました。

私があんたやったら

白血病という病気は、最近では水泳の池江璃花子さんの闘病・復帰が報道されましたが、私の時代は、病名を本人に伝えませんでした。白血病は血液のがん。私は、幸いなことに病名を知りません。姉が「私があんたやったら知りたいと思うから」と知らせてくれたのです。そのおかげで、抗がん剤の辛さに立ち向かい、病気について学ぶことができました。



「幸せは自分の心の中にある」と語る大谷貴子さん

と言われました。姉の型を調べましたが、検査結果は不適合でした。米国には骨髄バンクがあるので、日本にはない。「あんたがつুক্তらいいやん」という姉の言葉で、私は必死に骨髄バンク設立の活動を始めました。活動を続けていると、様々な情報が入ってきます。両親と子でも骨髄液適合の可能性があると知って、すぐに検査しました。

骨髄バンクの立ち上げ

母の型との適合が判明し、骨髄移植を受けました。その後の大量の抗がん剤による治療は過酷でしたが、最初は自分のためと思っていた骨髄バンクを他の人たちのためにも思うようになり、耐えて頑張りました。退院後、骨髄バンクの立ち上げに参画しました。約30年後、骨髄バンクの言葉は知られ、2万人以上の骨髄液の提供者がいます。この間、移植医療の環境も大きく変化し、がんも告知の時代になりました。医者と患者、両者に必要なものは、コミュニケーション。これが白血病の治療を通じて得た一番大きなことです。

私がつなごう

私は、抗がん剤の副作用で、事前に知らされることなく、閉経していました。ショックで、骨髄バンクの活動から遠ざかろうと思いましたが、その時、一通の手紙が届きます。子どもを残して亡くなるかもしれない母親から、骨髄バンクを一日でも早くという内容でした。私は今、生きている。他の人を見捨て、や

わたしたちのパパ、ママは血液のがんでした。

病気を治して戴いた先生、私たちが誕生するにあたって様々なご協力を戴いた皆様方ありがとうございました。

講演使用スライド「私たちのパパ、ママは白血病などの血液がん患者でした」から

めていいのかと活動を再開しました。

移植医療とともに伸びてきたのが、生殖医療です。両者には、全く情報交換がなく、「私がつなごう」と両方の先生方と話を始めました。現在では、大量の抗がん剤治療の開始前、精子や卵子の凍結保存が可能になりました。「がん・生殖」という医療学会も立ち上がり、大きな組織になりました。

新たな願い



私のめいがスキルス性胃がんになり、3カ月半後に亡くなりました。40歳未満の若い世代に対するベッド等購入費や訪問看護師派遣などの公的支援制度のおかげで、家でみとることができました。介護保険対象外の若い世代への支援制度は一部の自治体にはないため、新聞に体験を書きました。様々な所から連絡があり、新たに制度を導入する市も出てきました。

幸せは自分の心の中にある

骨髄バンクは、患者を助けるだけでなく次世代も生み出してくれます。命を救い、人生を救い、家族を救ってくれます。私は、子どもを持つことはできませんでしたが、ささいなことでも幸せを感じ、楽しく暮らしています。『幸せは、自分の心の中にある』ことを、白血病から、そして生きていく中で学びました。

骨髄バンク ドナー登録について

- 【登録できる方】
- 提供内容を十分に理解している方
- 18歳以上、54歳以下で健康な方
- 体重 男性45kg・女性40kg以上の方
- 【問い合わせ】
- 日本骨髄バンク 03-52280-1789



ドナー登録のしおりは南区役所市民相談室の入口にもあります

【参加者の感想】

- ◎ 自分もいつどんな病気になるかわからないが、悲観せず、知りたいことを知り、聞きたいことを聞き聞きます。
- ◎ このところ若い俳優があいついで尊い命を自分で絶った。今日の講演とスライドを見ていたら、思いとどまったかもしれない。
- ◎ 骨髄提供を受けて命をつなげた方々が更に新しい命を授かり、親になられたことにも感動しました。
- ◎ 死に直面するということが、生きるという、知ること、世代をつなげていくということ、知る・知らせるということ、自分ができることを考えていきたい。

【編集後記】 経験のない新型コロナウイルス感染症の脅威に直面し、どう対処すべきか考えるとき、ひとつの拠り所となるのが「人権」という普遍的な文化です。自他の命を敬い、感謝と労い、思いやりを忘れずに日々の生活を送りたいと思います。